

## システムご利用推奨環境

### ■パソコンの OS

Microsoft Windows 10 / 11

※最新のサービスパックおよび更新プログラムを適用してください

### ■インターネット接続回線(ブロードバンドが望ましい)

### ■メールアドレス(通知メールの受信などに必要)

※フリーメールのアドレスの場合、メールが受信できない可能性があります

### ■ブラウザ

Microsoft Edge

Google Chrome

※最新のサービスパックおよび更新プログラムを適用してください

### ■インターネットオプションの設定について

信頼済みサイト                      ブラウザセキュリティの信頼済みサイトに下記を追加ください。

<https://sun.calsasp.jp/> ※1

インターネット一時ファイル      「自動的に確認する」に設定してください。 ※2

Java スクリプト                      「有効」に設定してください。 ※3

cookie                                  「受入許可」に設定してください。 ※4

ポップアップブロック              「例外」に設定してください。 ※5

セキュリティ                          「TLS 1.2 の使用」に設定してください。 ※6

### ■【補足】設定方法について

※1～※6 はコントロールパネルのインターネットオプションより設定します。

Windows10 の場合:Windows[スタート]メニュー>[Windows システムツール]>[コントロールパネル]>[ネットワークとインターネット]>[インターネットオプション]

Windows11 の場合:Windows[スタート]メニュー>[すべてのアプリ]>[Windows ツール]>[コントロールパネル]>[ネットワークとインターネット]>[インターネットオプション]

※1 セキュリティタブ>信頼済みサイト>[サイト]ボタン

「この Web サイトをゾーンに追加する」に入力し、[追加]ボタンをクリックする

※2 全般タブ>閲覧の履歴の[設定]ボタン

インターネット一時ファイルタブ>「自動的に確認する」を選択する>[OK]ボタンをクリックする

※3 セキュリティタブ>信頼済みサイト>[レベルのカスタマイズ]ボタン

スクリプト「Java アプレットのスクリプト」を有効にする>[OK]ボタンをクリックする

※4 プライバシータブ>設定の[サイト]ボタン

sun.calsasp.jp を入力し、「許可」をクリックする>[OK]ボタンをクリックする

※5 プライバシータブ>ポップアップブロックの[設定]ボタン

例外>「許可する Web サイトのアドレス」に、\*.sun.calsasp.jp を入力し、[追加]をクリックする

※6 詳細設定タブ>セキュリティの「TLS 1.2 の使用」のチェックをオンにする